



BOTANICAMUSEUM

BOTANICAMUSEUM

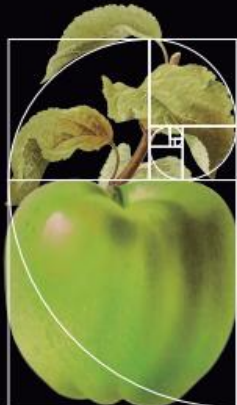
BOTANICA MUSEUM

BOTANICA

BOTANICA MUSEUM

「花のある暮らし」を提案してきた千葉市花の美術館に、芸術性が加わり生まれ変わります。

日本とロサンゼルスを拠点に、世界で活躍するフラワーアーティストHIKARU SEINOがBOTANICA MUSEUMとして全面プロデュースした、かつてない新たなフラワーミュージアムです。



CONCEPT

自然という奇跡を思い出す場所

無駄を許さない自然界での生命維持の厳しさは、生物たちに試練と進化をもたらした。そして生物たちは、ため息が出るほどの美しいフォルムと生命機能を形作ってきた。その途方もなく、絶え間ない努力の結晶は「自然の奇跡」と形容するに他ならない。BOTANICA MUSEUMはフラワーアーティストの感性を基に、自然の奇跡の中から「植物」という分野に焦点を当て、私たち人間の生活や心を豊かにするヒントを皆さんと考えるフラワーミュージアムです。



BOTANICA SEINO

INFORMATION

五感で感じられる自然の奇跡

「視覚」感性という種から芽生えたオブジェクトを視覚から情緒へ。
「聴覚」自然を感じる音をミュージアム全体が共鳴し聴覚から心身へ。
「嗅覚」香りに重きを置いたオブジェクトは、「思い出」を呼び起こし嗅覚から記憶へ。
「触覚」自然の奇跡である植物に触れる事により、触覚から本質へ。
「味覚」自然と一体となったレストランは味覚から豊かさへ。



HIKARU SEINO

BOTANICA MUSEUM プロデューサー
FLOWER ARTIST / GANON FLORIST CEO



HIKARU SEINO HP

1987年北海道札幌市生まれ。

東日本大震災後、22歳で花の世界に出会い、花を愛し、自然を大切にする大人が多い社会は、優しく平和な社会になると確信する。その自然社会というスタンスから、自然の大切さを伝えるフラワーアーティストとしての道を歩み始め、世界の平和を提唱する活動は現在まで多岐にわたっている。また、花と人との新しい関係性をつくる為スタートした「HANANINGEN」プロジェクトは国内外で5万人以上を発芽し、自然社会の重要性を訴える作品で広く知られる。

所在地	〒261-0003 千葉県千葉市美浜区高浜7-2-4	営業時間	曜日	開館	本館営業時間 ※季節変動有り	最終入館	閉館
電話番号	043-277-8776		火曜～木曜	9:45	10:00 - 16:00	15:30	16:30
定休日	毎週月曜(祝日の場合は翌平日)		金曜、土曜 日曜、祝日	9:45	10:00 - 16:00 17:00 - 21:00	15:30 20:30	16:30 21:30
アクセス	JR稲毛駅西口より、京成バス千葉セントラル(旧千葉海浜交通)「海浜公園プール行き」に乗車→「花の美術館」で下車、徒歩1分 ※平日18:10、休日:18:00以降は「高浜車庫行き」に乗車、「高浜車庫」で下車→徒歩5分 JR稲毛海岸駅南口より京成バス千葉セントラル(旧千葉海浜交通)「海浜公園入口行き」に乗車→「海浜公園入り口」で下車→徒歩5分	入場料 リニューアルオープン価格 (期間限定)	大人(中学生以上) ¥1,000→オープン価格 ¥600 (昼) 子供(4歳~小学生) ¥500→オープン価格 ¥300 3歳以下 無料 ----- 大人(中学生以上) ¥2,000→オープン価格 ¥1,200 (夜) 子供(4歳~小学生) ¥1,000→オープン価格 ¥600 3歳以下 無料 ※オープン価格は1年を予定しております。終了期間はHPにてお知らせ致します。 ※障がい者手帳をお持ちの方は、ご本人と介助者1名までは入館料が無料となります。 ※利用人数が20名を超える際は団体割引が可能となります。ホームページをご確認ください。				



BOTANICA MUSEUM HP

※オープン価格は1年を予定しております。終了期間はHPにてお知らせ致します。
※障がい者手帳をお持ちの方は、ご本人と介助者1名までは入館料が無料となります。
※利用人数が20名を超える際は団体割引が可能となります。ホームページをご確認ください。